

在校生が卒業生を取材！

作業療学科2年
安部 陽菜さん
大社高校出身

松江赤十字病院
リハビリテーション技術部
濱浦 亜耶乃さん
(2023年度卒・浜田高校出身)

作業療学科2年
川本 陽日さん
松江東高校出身



授業で学んだことで、今役立っていることはありますか？

1学年から学ぶ関節可動域と筋力の測定方法、高次脳機能評価は現場で欠かせないと実感しています。一番臨床で活きているのはレクリエーション実習ですね。



私たちはレクリエーション実習で新聞紙を使ったオリジナルのゲームを作りました。すごく楽しくて、クラスみんな笑っていました。

楽しいのは大事！作業療法は患者さんが楽しく取り組めなければいけません。実習でゲームやパフォーマンスなどを生み出した経験は、患者さんを楽しませ前向きに導くことに役立ちます。



ふるさとを離れての学生生活

学生時代は寮を利用していました。1人1部屋で集中できる環境で朝食・夕食付き。学校に遅くまで残って勉強してから寮に帰っても食事があって、とてもありがたかったです！また、1年生のうちに運転免許を取得しましたが費用の補助があり助かりました。



実際の医療現場でどのような仕事をされていますか？印象に残っていることも教えてください。

脳梗塞などを発症された方や骨折された方を担当しました。急性期から回復した後に自宅や施設で安全に過ごせるよう、普段の生活の様子やご希望を聞きながら作業療法を行なっています。印象に残っているのは失語症の患者さん。言葉が出ないつらさから涙が出ることもありましたが、徐々に話せるように。転院するときに「ありがとう」と言ってくださって、とても嬉しかったです。



病院実習はどこでどんなことをされましたか？

二つの施設で実習しました。出身地での浜田で学みたいと思い、1施設は実家から通える病院で実習できました。もう1施設は松江市内の急性期の病院で、身体に障がいのある方へ作業療法を行いました。実習は得意分野を増やせ、国家試験の勉強にも就職後にも役立ちます。指導者の方をしっかり見て学んでくださいね！



この学校の好きなところ・印象深いところは？

明るく楽しそうに話す先生ばかりで、質問や相談がしやすかったことが心に残っています。



先生方の話す姿勢やコミュニケーション術は臨床のお手本になりました。今でも患者さんとの接し方の参考にしています。



先生と学生の距離感がいい学校だと思います。話しやすいし、親身になって指導してくれる面と、私たちを尊重し自主的に考えさせてくれる面もあって、バランスがちょうどいいのが好きです！



誰かを支える仕事を志す人が集まる学校だからか、思いやりがある人が多いと思います。困ったことはなんでも話せて一緒に頑張れるのがいいですね！



これから入学する人へ

困ったときは必ず先生や先輩が親身に関わってくれるのがこの学科の魅力。だから3年制でも大丈夫！安心して学生生活を楽しんでください。また、実際の病院では多職種連携のチーム医療が行われます。先生や友達などたくさんの人とコミュニケーションすることは将来につながるはず。きっと充実した3年間になりますよ。

